

クランクベイトの自作 - コンセプト -

1 はじめに

よく釣れるクランクベイトを見つけました。自分の釣り方にあったクランクベイトを見つけたといった方が正しいかもしれません。このクランクベイトを参考に、自分の釣り方でよく釣れるクランクベイトを自作することにしました。

これまで、試作品をいくつか作ってきました。ある程度、見通しが立ったので、作り方をまとめました。

2 コンセプト

自作するクランクベイトのコンセプトを次のようにします。

○スローシンキングにすること

フローティングのクランクベイトでは、泳がせたい層に届けるには、助走が必要です。

しかし、スローシンキングなら、カウントダウンで届けることができます。

フローティングの場合、助走が必要ですから、水深2mまでが使用範囲でしょうか。

○ゆっくり巻いて泳ぐこと

ゆっくり巻いてよく泳ぎ、速く巻いてもよく泳ぐというのは、作るのが難しい。

(よく泳ぐとは、糸を巻いたとき、お尻を振るということです。)

活性の高いときは他のルアーやスプーンで釣れば良いです。

どちらかと言えば活性の低いときに釣れるルアーを目指したいです。

そうであるなら、ゆっくり巻いて泳ぐことが条件になります。

○サンクチュアリ(いなべ市)の第2ポンドで釣れるものを作ること

色を限定するためです。

第3ポンドはクリアウォーターなので、状況が異なります。

第1ポンドは第2ポンドと同様に不透明な水です。

水深は第2ポンドは2mですが、第1ポンドは3mあります。

私的には、第2ポンドの方が水深が浅いため第1ポンドより釣りやすいです。

実績から、3色を考えています。

○見て可愛い物にする。

小さなお子さんや女性が見て、可愛いと思える物を作りたいです。

しかし、釣れるクランクにするためには、可愛い形、きれいな色にはできないと思います。

リアルな魚や虫の形や色にしない。(技術的に私にはできないです。)

3 終わりに

次は、作成手順の全体像です。